

事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 2年 3月 18日

事業所名：わくわくスクール-ふじみ野校-

職員数：10名 回収数：8名分 割合 80 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	事業所としての改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			個別の勉強スペースも含め、十分確保できている。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			指定人員配置に基づき、配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		職員が介助する事で、問題なく利用できている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			短時間だが日々ミーティングを行い、意見交換をしている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			今回が初めての実施となります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			今回が初めての実施となります。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後機会を作り、改善していきたい。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			短時間だが日々ミーティングを行い、意見交換をしている。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			職員で会議を行った後に、意見をまとめて児童発達支援管理責任者が計画を作っている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		体験時の様子や、アセスメントの情報を基に職員の意見を取り入れて判断している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎日のミーティングの中で意見交換をし決定している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			1人で作っていないので、偏らず色々な案が出ている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			基本的には「学習」をツールとし、グループワーク、イベントを織り交ぜて支援している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			職員で会議を行った後に、意見をまとめて児童発達支援管理責任者が計画を作っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			短時間だが日々ミーティングを行い、意見交換をしている。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			短時間だが日々ミーティングを行い、意見交換をしている。	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			職員には、記録に意味から説明し、徹底するように努めている。	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		日々、職員間で情報交換をしており、最低でも半年に一回はモニタリングをおこなっている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○		学習、イベントは定期的に、グループワークを毎日ローテーションでおこなっている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児発管は勿論、管理者、指導員も可能な限り参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○	基本的には、保護者様を通して連絡を頂いています。送迎をいつもおこなっているわけではないので、現在のところ問題は発生していない。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	該当する児童の利用がない。今後必要があれば、保護者様とよく話し合いを行い、体制を整えます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	基本的には、保護者様から連絡を頂いていますが、必要であれば資料などを持参して頂いている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	該当する児童の利用がない。今後必要があれば体制を整え対応していく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	現在は出来ていませんが、保護者様とのアセスメントの際に情報は頂いています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		企画してはいませんが、児童館や外出先、公園等では一緒に遊んだり交流を持つことはある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		出来る限り参加させて頂いている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		基本的には連絡帳や送迎時にこちらの状況をお伝えし、保護者様のお話も聞かせて頂いています。また、お電話での問い合わせも可能です。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	こちらの過ごし方を踏まえてアドバイスはおこなっている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に必ず説明するようにしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		空いている時間にお電話を頂いたり、送迎時などに話し合いをおこなっている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	実現できていないが、企画を考えている。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			基本的には苦情は頂いていませんが、保護者様からの問い合わせ時は職員間で話し合いをおこなっている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月「わくわく通信」を発行し、連絡事項、先月の様子、来月のイベント等を発信している。HPをリニューアルしたので、そちらでも発信予定
	35	個人情報に十分注意しているか	○			十分に注意して対応している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カードを使ったり、声掛けの仕方に注意している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	現在は出来ていないが、今後実施していきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	職員の目に届くところに保管し、周知している。現状では、保護者様には周知しきれていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			○	今後は頻度を増やし、全児童が周知し安心して過ごす事が出来るようにしたい。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修の機会を設け、周知、徹底している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	現在のところは該当する児童の利用がないが、今後該当する児童がいれば、アセスメント時に保護者様を含めて、よく話し合い適切な対応を取っていきたい。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			基本的には自宅や学校と同じ対応をさせて頂いています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			いつでも記載可能な場所に設置し、周知している。